

PRESS RELEASE

2021年8月25日
アルプスアルパイン株式会社

一般社団法人技術同友会より
「第7回女性技術者育成功労賞」を受賞

アルプスアルパイン株式会社（TOKYO:6770、代表取締役社長：栗山 年弘、本社：東京、以下「アルプスアルパイン」）技術企画室長の蔵田真吾が、2021年8月25日に、一般社団法人技術同友会より「第7回女性技術者育成功労賞」を受賞しました。

「女性技術者育成功労賞」とは、企業内の女性技術者育成に貢献した管理職相当以上の役職者を表彰するものです。女性技術者育成を目指している企業に対して管理者のロールモデルや育成ノウハウを提供し、その活用によりさらなる育成促進を目的としています。第7回では当社を含む10社から10人が表彰されました。

この度の受賞では、女性社員有志により2017年に発足した、女性目線から働きやすい職場環境の整備を検討し企画・実行するHANA（Happiness of All is Next Alps Alpine）プロジェクトの部長管理職として、メンバーのメンタリングや社内外人脈の活用による活動支援などを行い、女性社員の活躍・成長の機会を創出したことが評価されました。アルプスアルパインとしては初めての受賞となります。

HANAプロジェクトではこれまで、ワークライフバランスやキャリアアップ、会社風土などについて社員一人ひとりが真剣に考えるきっかけをつくる、さまざまな情報発信やイベントを実施してきました。本年6月には内閣府男女共同参画週間^{*1}に合わせて、男女の性差による健康問題についての理解促進を目的としたイベント、フェムテック・メンテック展示会^{*2}をいわき市と共同開催。社内に留まらず地域社会への貢献も視野に入れて活動の幅を広げました。



HANAプロジェクトメンバー

アルプスアルパインではHANAプロジェクトの他にも、育児および育児中の働き方に関する情報共有や外部講師によるセミナーを実施するママ・パパカフェや、育児と仕事の両立に関する情報交換・人脈形成の場を提供することで女性社員が自身のキャリアプランを描く一助と

するキラキラ語ろう会（キラ会）など、女性社員の企画・運営による働きやすさ向上を目指したさまざまなプロジェクトが積極的に活動しています。アルプスアルパインは今後も、これらの取り組みを推進して女性社員の活躍を後押しするとともに、女性に限らずバックグラウンドの異なる社員それぞれが働きやすさを実感できる、ダイバーシティに配慮した各種制度や職場環境の整備を進めてまいります。

その他アルプスアルパインのダイバーシティに関する取り組みや実績は下記をご覧ください。
<https://www.alpsalpine.com/j/csr/worker/diversity.html>

- ※1 毎年6月23日～29日に政府より主唱される。性別に関わりなく個性と能力を十分に発揮できる男女参画共同社会形成に向けて国民の理解を深めるために実施している。
- ※2 男女それぞれが抱える特有の健康問題を正しく理解してもらうために、いわき市とアルプスアルパインが共同開催した製品展示イベント。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>
アルプスアルパイン株式会社
サステナビリティ推進室 広報チーム
五石 裕朗
〒145-8501 東京都大田区雪谷大塚町 1-7
TEL 03-5499-8001（広報直通）
hiroaki.goishi@alpsalpine.com